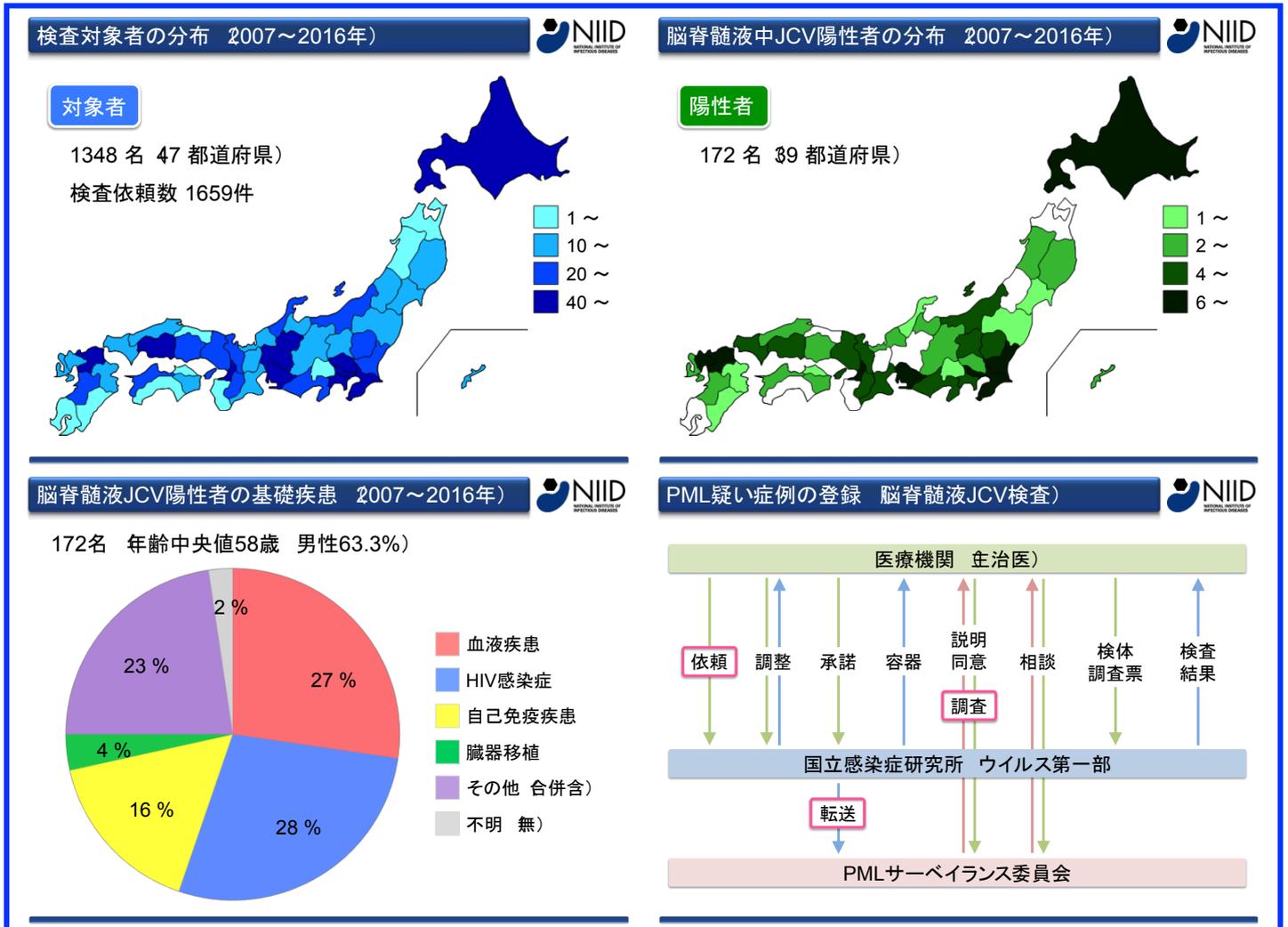


脳脊髄液中のJCウイルス(JCV)の検査支援による 進行性多巣性白質脳症(PML)のサーベイランス

研究分担者： 国立感染症研究所ウイルス第一部 西條政幸



解説

1. 医療機関から進行性多巣性白質脳症(PML)の診断およびフォローアップのための脳脊髄液中JCウイルス(JCV)のPCR検査を受け付けた。2007～2016年11月においてPML疑い患者1,348名の検査(1,659件)を実施し、うち172名がJCV-DNA陽性を呈した。
2. 平成28年度においては、脳脊髄液中JCVの超高感度PCR検査(検出下限値10コピー/mL)を採用し、22名の新規陽性者を確認した。また、PMLサーベイランス委員会との連携を深め、PML疑い患者の登録を開始した。

「診断基準・重症度分類策定・改訂のための疫学調査」